

MSMに対する有効なHIV検査提供と ハイリスク層への介入方法の開発に関する研究

地方における新たな検査機会の開発
—クリニック・診療所における検査機会の拡大—
事業・研究概要





HIV/AIDSへの取組み～地方におけるMSMへの対策の重要性

市川 誠一（名古屋市立大学 名誉教授・金城学院大学 消費生活科学研究所 教授）

厚生労働省エイズ動向調査によれば、2017年末までのHIV感染者は19,896人、エイズ患者は8,936人、合計28,832人が報告されています。このうち、日本国籍は24,250人（84%）を占めています。日本では、1990年代からHIV感染者、エイズ患者（以下、HIV/AIDS）ともに増加が続きました。その多くが男性同性間の性的接触による感染で、MSM（男性とセックスする男性）に向けた予防啓発、検査・医療・相談支援の提供が重要な対策となっています。

近年、HIV/AIDSの報告数はおよそ1,500人で推移しています。しかし、その大半が男性同性間の性的接触による感染である状況は変わっていません。東京、大阪、名古屋の都市部では減少あるいは横ばいとなったのに対して、中国・四国地域などの他の地域では増加傾向にあります。またこれらの地域ではエイズ患者として報告される割合が高いため、発症前にHIV検査を受けるように啓発することが必要となっています。

同性愛者等で構成するCBO（地域ボランティア団体）は、厚生労働省の研究班に参加してMSMへのHIV感染対策に取り組んでいます。CBOが研究班で行った調査によれば、地方在住のMSMは都市部のMSMに比べて、HIV抗体検査の受検経験割合が低いことが示されています。この理由として、東京・大阪・名古屋以外の地域は、公的なHIV検査機関が少ないこと、同性愛者やHIV陽性者に対するNGOによる相談支援が少ないことなどが考えられます。

こうした状況に対して、岡山県では、県・市の自治体とCBO・HaaTえひめが共同し、複数のクリニックとエイズ拠点病院である川崎医科大学・和田秀穂先生の協力を得て、MSM向けに「クリニック検査キャンペーン・もんげ～性病検査」を実施しました。これは、自治体とCBOがクリニックやHIV診療の専門医が、それぞれの専門性を連携して、MSM向けにHIV、性感染症の検査を提供する環境をつくっていく取り組みです。そして、2018年からは、岡山県での取り組みの経験をいかし、「せとうち性病クリニック検査」として、中国・四国の他の地域にも広げています。この冊子では、自治体、CBO、クリニック、HIV診療専門医の連携を紹介しています。地方におけるMSMへのHIV感染対策の一つのモデルとして参考にいただければと思います。



地方における新たな検査機会の開発—クリニック・診療所における検査機会の拡大— 和田 秀穂（川崎医科大学血液内科学 主任教授）

中国・四国地域の地方都市である岡山県では、2010年のエイズ発生動向調査において、22名のHIV陽性者のうち11名がエイズ患者として報告されました。人口10万人当たりのエイズ患者報告数は、実に全国第4位という結果でした。これを受け、2012年から県内の保健所および拠点病院でのHIV検査受検者数を増加させることを目標に、行政・医療機関が一丸となって「検査広報カードの作成」などを行い検査体制の充実に取り組みしました。しかし、2014年までの3年間の成果として検査件数は3,430件に増加しましたが、HIV陽性率は0.26%程度にとどまりました。そこで、よりHIV検査を必要としている方に検査機会を提供するために、2015年からMSM（男性とセックスする男性）を対象としたクリニック検査を県・市の自治体とCBO・HaaTえひめが共同して事業化をすることになりました。地方都市という地域性を配慮し、公的機関以外の医療機関等を活用したHIV検査の提供体制を整備し、対面型の接触を避

けるMSMへの検査促進を行うのが狙いであります。具合的には、岡山県もんげ～性病検査として、予約不要、本名は任意、HIVと梅毒検査をセットで一律1,000円の3つの特色を掲げ、期間限定のクリニック検査を始めました。2015年からの4年間で、計8回の期間限定クリニック検査を行いました。198名の受検者から、HIV陽性5名（2.53%）、梅毒検査陽性30名（15.15%）を新規に診断し、全員を医療機関に繋げることができています。

この岡山県での先行事例をもとに、岡山県の近隣県でも連携した形で、中国・四国地域における医療機関等を活用した新たなHIV検査機会を拡大することを目的に、2018年から岡山県もんげ～性病検査と同時期開催で、せとうち性病クリニック検査を始めています。これは、厚労省エイズ対策政策研究事業の研究課題「MSMに対する有効なHIV検査提供とハイリスク層への介入方法の開発に関する研究」の分担研究であり、課題名は「地方における新たな検査機会の開発―クリニック・診療所における検査機会の拡大―」であります。2018年は、愛媛県、広島県東部（福山地区）から4施設の参加、さらに2019年からは香川県内にクリニック検査施設を拡充していく予定です。本冊子で紹介するこれらの取り組みが、地方都市におけるMSMのHIV感染対策の一つのモデル事業として参考になりましたら幸いです。



高田 清式（愛媛大学医学部附属病院 総合臨床研修センター 教授）

愛媛県は、毎年8～10名の新規HIV感染者・エイズ患者の報告があります。その特徴の1つに他県に比しエイズ患者での報告の割合が多いことが注目されています。進行した状態で明らかな症状がでて初めて医療機関を受診するケースが多く、実際には残念ながら一部では治療を行ってもエイズに罹患した疾患の後遺症が残り社会復帰に支障をきたす場合も見受けられています。そのため、より早期に検査に受診され自ら健康管理をすることが望まれています。保健所での無料検診を積極的に利用されることが重要ですが、検査日が指定され仕事の都合で受診がなかなか困難な場合もあることと思います。2018年度から厚生労働省エイズ対策研究班の取り組みとして、受診日の都合の解決方法の1つとして、クリニック・診療所における検査機会の拡大を目的に、愛媛県においても「せとうち性病クリニック検査」と名付けて、2か所の医療機関ですが、クリニックでのHIV検査を気軽に曜日の指定なく行える試みを実施しています。今後も医療機関・行政・HaaTえひめなどNGOと連携しながら受けやすい検査環境を整えていきます。



金子 典代（名古屋市立大学 看護学部 国際保健看護学 准教授）

2017～2019年度の厚生労働省エイズ対策研究班では、中四国地域では川崎医大の和田先生が研究分担者となり、「HaaTえひめ」、民間クリニックと協力しゲイバイセクシュアル男性のHIV検査受検促進のための取り組みせとうち性病クリニック検査を行うことになりました。岡山県で、HaaTえひめ、岡山県、川崎医大、民間クリニックの協働によるもんげ～性病検査の事業化に成功しており、この取り組みを中四国に広げることとなります。多くの地方都市から注目されている取り組みです。

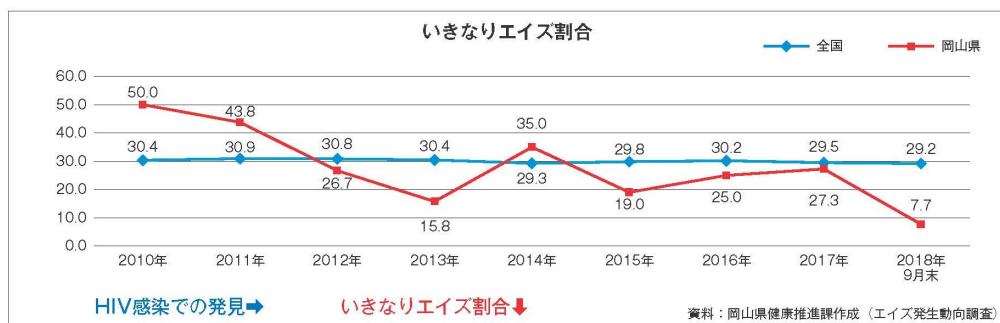
MSMの検査行動を進めるためには、NGOの力が必要不可欠です。「HaaTえひめ」は当事者ネットワークを培い、行政へ働きかけ医療とも連携しながら、エイズ予防活動を10年にわたり展開してきました。非常に限られた人的・社会的資源の中、ここまでの活動ができるNGOはなかなかなく、本当に貴重です。

本報告書では、2018年度までのクリニック検査の取り組みをまとめております。ぜひ参考にしていただければと思います。また取り組みは2019年度も続きますので、引き続きご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

岡山県クリニック検査キャンペーン 「もんげ～性病検査」の背景～行政事業～

■おかやまエイズ感染防止作戦

岡山県内の新規HIV感染者・AIDS患者の発生年代は20～40代が中心で、2010年にはAIDSを発症してから見つかる患者が5割を占めるなど「いきなりエイズ」が多い状況でした。岡山県では、(1) 受けやすい検査、(2) 戦略的な普及啓発、(3) 関係者の連携強化、を3つの柱とし、全県を挙げて感染防止に取り組む機運を醸成・関係者一丸となって作戦を推進、HIV感染防止と「いきなりエイズ」防止に取り組む、「おかやまエイズ感染防止作戦」を2013年度から実施しています。



■岡山もんげ～性病検査

この「おかやまエイズ感染防止作戦」の一環として、2015年から岡山県と中四国地方でMSMに対してHIV予防啓発活動をおこなっていたCBO HaaTえひめ、そして厚労省エイズ対策研究班（MSM研究班）などが連携し、MSM研究班で先行研究のあるMSMを対象としたクリニックでのHIV検査勧奨を岡山で実施しました。



■岡山県庁担当者より



永田さん

岡山県では、検査機会の拡大を図るとともに、HIV・梅毒感染者等の早期発見・早期治療、ひいてはエイズのまん延防止につなげるため、期間限定・MSM限定で、身近な診療所等で、検査の機会を提供する必要があると考え、2015年度からクリニック検査をスタートさせました。事業の実施にあたっては、行政だけでは難しく、ゲイ向け性感染症予防啓発団体のHaaTえひめ、MASH大阪、あうとぴーち等の御協力を得て、連携しながら進めております。おかげさまで、3クリニックでスタートしたクリニック検査事業も今年度は、6クリニックとなり、受検者数、HIV陽性率も増え、効果が顕著に

現れ嬉しく思っております。また今年度からは、「せとうち性病クリニック検査」とタイアップして進めており、今後、ますますクリニック検査が拡大し、早期発見・早期治療につながっていくことを願っております。

■中四国地域のHIV・AIDS

HIV感染者・AIDS患者報告数の上位10位の自治体（厚生省エイズ動向委員会）

中国・四国

2016年

HIV感染者上位自治体

	自治体	報告数		自治体	人口10万対
1	東京都	370	1	東京都	2.716
2	大阪府	140	2	大阪府	1.585
3	愛知県	70	3	沖縄県	1.181
4	神奈川県	57	4	岐阜県	0.989
5	福岡県	46	5	愛知県	0.932
6	千葉県	31	6	福岡県	0.901
7	埼玉県	25	7	山梨県	0.843
8	北海道	23	8	徳島県	0.800
9	岐阜県	20	9	熊本県	0.789
9	兵庫県	20	10	高知県	0.693

AIDS患者上位自治体

	自治体	報告数		自治体	人口10万対
1	東京都	97	1	福岡県	0.901
2	大阪府	48	2	佐賀県	0.725
3	福岡県	46	3	東京都	0.712
4	愛知県	32	4	高知県	0.555
5	神奈川県	26	5	大阪府	0.543
6	北海道	19	6	群馬県	0.458
6	千葉県	19	7	愛知県	0.426
8	埼玉県	15	8	愛媛県	0.364
8	兵庫県	15	9	北海道	0.355
10	群馬県	9	10	沖縄県	0.347

<http://www.aids-chushi.or.jp/center/block/houkoku/h29/vol2/h29vol2.pdf>

2017年

HIV感染者上位自治体

	自治体	報告数		自治体	人口10万対
1	東京都	382	1	東京都	2.638
2	大阪府	124	2	沖縄県	1.594
3	神奈川県	57	3	大阪府	1.405
4	福岡県	54	4	福岡県	1.057
5	愛知県	41	5	岡山県	0.839
6	千葉県	34	6	香川県	0.724
7	埼玉県	25	7	鹿児島県	0.677
7	兵庫県	25	8	宮崎県	0.643
9	沖縄県	23	9	神奈川県	0.622
9	北海道	19	10	熊本県	0.567

AIDS患者上位自治体

	自治体	報告数		自治体	人口10万対
1	東京都	97	1	東京都	0.707
2	大阪府	50	2	大阪府	0.567
3	愛知県	26	3	沖縄県	0.554
4	神奈川県	25	4	富山県	0.473
5	福岡県	24	5	福岡県	0.470
6	千葉県	17	6	鹿児島県	0.431
7	北海道	15	7	高知県	0.420
8	兵庫県	11	8	香川県	0.414
9	京都府	10	9	徳島県	0.404
10	埼玉県	9	10	京都府	0.385

<http://api-net.fap.or.jp/status/2017/17nenpo/h29gaiyo.pdf>

2018年

HIV感染者上位自治体

	自治体	報告数		自治体	人口10万対
1	東京都	351	1	東京都	2.54
2	大阪府	116	2	大阪府	1.32
3	愛知県	76	3	愛知県	1.01
4	神奈川県	53	4	沖縄県	0.90
5	福岡県	39	5	岡山県	0.79
6	千葉県	36	6	福岡県	0.76
7	北海道	21	7	佐賀県	0.73
7	兵庫県	21	8	岐阜県	0.70
9	埼玉県	18	9	神奈川県	0.58
10	岡山県	15	10	千葉県	0.58

AIDS患者上位自治体

	自治体	報告数		自治体	人口10万対
1	東京都	72	1	徳島県	0.82
2	大阪府	41	2	高知県	0.71
3	福岡県	33	3	大分県	0.70
4	神奈川県	26	4	福岡県	0.65
4	愛知県	26	5	東京都	0.52
6	千葉県	15	6	沖縄県	0.48
7	埼玉県	14	7	大阪府	0.47
8	静岡県	13	8	岐阜県	0.45
8	広島県	11	9	三重県	0.39
10	岐阜県	9	10	広島県	0.39

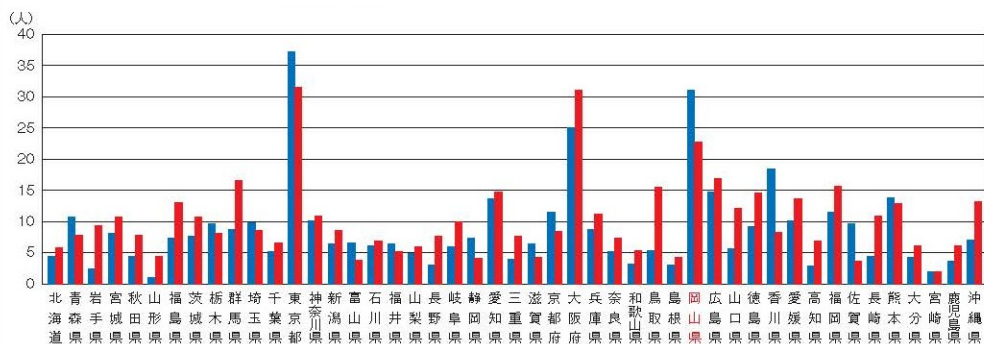
<http://api-net.fap.or.jp/status/2017/17nenpo/h30gaiyo.pdf>

中国・四国ブロックの人口10万対の累積報告数

	HIV感染者	AIDS患者	AIDS率
鳥取県	2.632	2.982	0.531
島根県	2.754	1.159	0.296
岡山県	7.520	3.969	0.345
広島県	7.896	3.983	0.335
山口県	4.591	1.578	0.256
徳島県	5.467	2.933	0.349
香川県	6.276	4.835	0.435
愛媛県	5.673	4.291	0.431
高知県	5.548	3.883	0.412
中国・四国ブロック	6.112	3.493	0.364
全国	14.906	6.715	0.311

<http://www.aids-chushi.or.jp/center/block/houkoku/h29/vol2/h29vol2.pdf>

都道府県別梅毒発生状況 梅毒第3四半期比較（2017-2018年）人口100万人あたり報告数*



人口100万あたり報告数*上位10位の自治体

2017年第3四半期		
順位	自治体	人口100万あたり報告数*
1	東京都	37.22
2	岡山県	31.20
3	大阪府	25.20
4	香川県	18.43
5	広島県	14.74
6	熊本県	14.00
7	愛知県	13.67
8	福岡県	11.56
9	京都府	11.49
10	青森県	10.70

2018年第3四半期		
順位	自治体	人口100万あたり報告数*
1	東京都	31.67
2	大阪府	31.19
3	岡山県	22.88
4	広島県	16.85
5	群馬県	16.73
6	福岡県	15.68
7	鳥取県	15.68
8	愛知県	14.74
9	徳島県	14.55
10	愛媛県	13.72

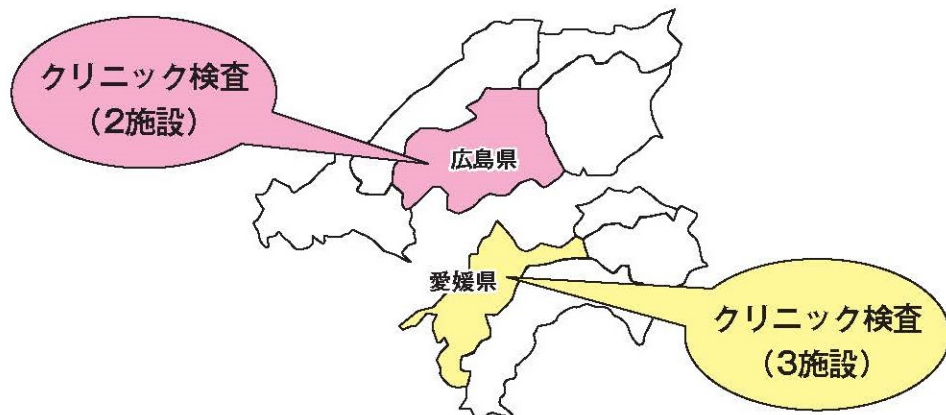
*人口は2015年国勢調査を使用 岡山県健康推進課作成

■研究目的

地方都市で、地域性に配慮した形で公的機関以外の医療機関等を活用したHIV検査の提供体制を整備し、対面型の接触を避けるMSMへの検査促進を行う。

■研究方法

岡山県の先行事例をもとに、岡山県の近隣県でも連携した形で、中四国地域における医療機関等を活用した新たなHIV検査機会を拡大する。受検者へのアンケート調査、行政への検査機関別HIV/AIDS報告件数、コミュニティでの横断調査により効果評価を行う。





■実施の流れ



■実施クリニック (せとうち+もんげ～同時開催)

たなか内科診療所
岡山市北区直中 183-102
☎086-259-1551

医師はその人の暮らしを尊重します。HIVについて考えたと同時に、切実な思いがある人も、医師は理解しています。

診療時間
●月～土 12時～15時 30分～18時 30分
●土曜日は 9時～13時、日曜日は 9時～12時
●夜間、休日、急病対応は岡山県内最速の救急医療センター

検査メニュー
●HIV検査/有(1日)
●HIV抗体陽性者から検査10分
●徒歩20分程度

よこやま腎泌尿器科クリニック
岡山市北区今 27-1 KUIビル
☎086-241-3322

医師、看護師による医師診察を行っています。HIV検査は、1時間20分程度で検査結果がわかります。検査は、医師に相談して行われます。

診療時間
●月～土 12時～15時、15時～18時
●土曜日は 9時～12時、日曜日は 9時～12時
●夜間、休日、急病対応は岡山県内最速の救急医療センター

検査メニュー
●HIV検査/有(1日)
●HIV抗体陽性者から検査10分
●徒歩20分程度

腎・泌尿器科のさきクリニック
岡山市北区高大学中野 928-8
☎086-201-1036

医師の強い、専任医師がクリニックとして運営しています。医師が、患者さんに寄り添って対応させていただきます。

診療時間
●月～土 12時～15時、15時～18時
●土曜日は 9時～12時、日曜日は 9時～12時
●夜間、休日、急病対応は岡山県内最速の救急医療センター

検査メニュー
●HIV検査/有(1日)
●HIV抗体陽性者から検査10分
●徒歩20分程度

医療法人 イマイクリニック
倉敷市徳方 109-1
☎086-464-2000

医師は、その人の暮らしを尊重します。HIV検査は、1時間20分程度で検査結果がわかります。検査は、医師に相談して行われます。

診療時間
●月～土 12時～15時、15時～18時
●土曜日は 9時～12時、日曜日は 9時～12時
●夜間、休日、急病対応は岡山県内最速の救急医療センター

検査メニュー
●HIV検査/有(1日)
●HIV抗体陽性者から検査10分
●徒歩20分程度

ふちもとクリニック
倉敷市徳方 5-41
☎086-434-0088

医師は、その人の暮らしを尊重します。HIV検査は、1時間20分程度で検査結果がわかります。検査は、医師に相談して行われます。

診療時間
●月～土 12時～15時、15時～18時
●土曜日は 9時～12時、日曜日は 9時～12時
●夜間、休日、急病対応は岡山県内最速の救急医療センター

検査メニュー
●HIV検査/有(1日)
●HIV抗体陽性者から検査10分
●徒歩20分程度

じょう泌尿器科クリニック
岡山県倉敷市 114-2
☎086-461-1155

医師は、その人の暮らしを尊重します。HIV検査は、1時間20分程度で検査結果がわかります。検査は、医師に相談して行われます。

診療時間
●月～土 12時～15時、15時～18時
●土曜日は 9時～12時、日曜日は 9時～12時
●夜間、休日、急病対応は岡山県内最速の救急医療センター

検査メニュー
●HIV検査/有(1日)
●HIV抗体陽性者から検査10分
●徒歩20分程度

アイネス内科クリニック
岡山県倉敷市 111-1 アイネススタジアム南
☎084-973-1125

医師は、その人の暮らしを尊重します。HIV検査は、1時間20分程度で検査結果がわかります。検査は、医師に相談して行われます。

診療時間
●月～土 12時～15時、15時～18時
●土曜日は 9時～12時、日曜日は 9時～12時
●夜間、休日、急病対応は岡山県内最速の救急医療センター

検査メニュー
●HIV検査/有(1日)
●HIV抗体陽性者から検査10分
●徒歩20分程度

ふくやま北泌尿器科内科クリニック
岡山県倉敷市 338
☎084-961-3520

医師は、その人の暮らしを尊重します。HIV検査は、1時間20分程度で検査結果がわかります。検査は、医師に相談して行われます。

診療時間
●月～土 12時～15時、15時～18時
●土曜日は 9時～12時、日曜日は 9時～12時
●夜間、休日、急病対応は岡山県内最速の救急医療センター

検査メニュー
●HIV検査/有(1日)
●HIV抗体陽性者から検査10分
●徒歩20分程度

ほこいし医院
松山市柳井町 1-14-8
☎089-931-5811

医師は、その人の暮らしを尊重します。HIV検査は、1時間20分程度で検査結果がわかります。検査は、医師に相談して行われます。

診療時間
●月～土 12時～15時、15時～18時
●土曜日は 9時～12時、日曜日は 9時～12時
●夜間、休日、急病対応は岡山県内最速の救急医療センター

検査メニュー
●HIV検査/有(1日)
●HIV抗体陽性者から検査10分
●徒歩20分程度

武智ひ泌尿器科・内科
松山町東久美 711
☎089-960-3555

医師は、その人の暮らしを尊重します。HIV検査は、1時間20分程度で検査結果がわかります。検査は、医師に相談して行われます。

診療時間
●月～土 12時～15時、15時～18時
●土曜日は 9時～12時、日曜日は 9時～12時
●夜間、休日、急病対応は岡山県内最速の救急医療センター

検査メニュー
●HIV検査/有(1日)
●HIV抗体陽性者から検査10分
●徒歩20分程度

松本泌尿器科医院
高松市前田西町 1080-7
☎087-847-1121

医師は、その人の暮らしを尊重します。HIV検査は、1時間20分程度で検査結果がわかります。検査は、医師に相談して行われます。

診療時間
●月～土 12時～15時、15時～18時
●土曜日は 9時～12時、日曜日は 9時～12時
●夜間、休日、急病対応は岡山県内最速の救急医療センター

検査メニュー
●HIV検査/有(1日)
●HIV抗体陽性者から検査10分
●徒歩20分程度

■紙資材

中四国地方のゲイ商業施設など約60か所に配布

山崎風 予約不要！
1,000円!!
もんげ〜性病検査

※全額現金でのご来店
※当日の受付時間：15時～21時
※ご予約は、お電話またはお申し込みフォームにて
※ご予約は、お電話またはお申し込みフォームにて
※ご予約は、お電話またはお申し込みフォームにて

2015年 8月17日～9月30日

山崎風 性病クリニック
〒650-0001 大阪市東区東船場1-1-1
TEL: 06-6511-1100

山崎風 予約不要！
1,000円!!
もんげ〜性病検査
第2弾！

2016年
1月12日～2月29日

山崎風 性病クリニック
〒650-0001 大阪市東区東船場1-1-1
TEL: 06-6511-1100

山崎風 予約不要！
1,000円!!
もんげ〜性病検査
第2弾！

2016年
8月17日～9月30日

山崎風 性病クリニック
〒650-0001 大阪市東区東船場1-1-1
TEL: 06-6511-1100

山崎風 予約不要！
1,000円!!
もんげ〜性病検査
第2弾！

2017年
1月10日～2月28日

山崎風 性病クリニック
〒650-0001 大阪市東区東船場1-1-1
TEL: 06-6511-1100

山崎風 予約不要！
1,000円!!
もんげ〜性病検査
第2弾！

2017年
8月17日～9月30日

山崎風 性病クリニック
〒650-0001 大阪市東区東船場1-1-1
TEL: 06-6511-1100

山崎風 予約不要！
1,000円!!
もんげ〜性病検査
第2弾！

2018年
1月9日～2月28日

山崎風 性病クリニック
〒650-0001 大阪市東区東船場1-1-1
TEL: 06-6511-1100

せとらち
性病クリニック検査
予約不要！1,000円で検査可能！

2018年
8月17日～9月30日

せとらち 性病クリニック
〒650-0001 大阪市東区東船場1-1-1
TEL: 06-6511-1100

せとらち
性病クリニック検査
予約不要！1,000円で検査可能！

2019年
1月7日～2月28日

せとらち 性病クリニック
〒650-0001 大阪市東区東船場1-1-1
TEL: 06-6511-1100

せとらち
性病クリニック検査
予約不要！1,000円で検査可能！

2019年
8月19日～9月30日

せとらち 性病クリニック
〒650-0001 大阪市東区東船場1-1-1
TEL: 06-6511-1100

山崎風 予約不要！
1,000円!!
もんげ〜性病検査
第2弾！

2020年
1月6日～2月29日

山崎風 性病クリニック
〒650-0001 大阪市東区東船場1-1-1
TEL: 06-6511-1100

■WEBサイト

<https://www.dista.osaka/setouchi/>

dista
ゲイ・バイセクシュアル男性限定
せとらち
性病クリニック検査
HIV・梅毒検査が予約不要・1,000円！

2019年 8月19日～9月30日

最近、身体の調子どう？ SAFER SEX info
気になる時はここでチェック！

検査を受けてみませんか？

HIV／エイズに感染する人は、毎年増え続けています。
2017年に新たに感染がわかった人のうち、7割以上はセックスを通じての感染でした。

いまでは、感染していることが早めに分かれれば症状の有無に関わらず、
専門の医療機関で治療しながら暮らすことができるようになりました。

HIV／エイズに関わるいろいろなことを一緒に考えて支えてくれるNPO法人、団体もあります。

今回のキャンペーンではHIV・梅毒の検査を受けられます。
自分が感染しているかどうかは検査を受けることでわかります。

この機会に検査を受けてみませんか？

【キャンペーン実施期間】
2019年 8月19日（月）～2019年 9月30日（月）

dista
HIV・梅毒検査が予約不要・1,000円！
予約不要！1,000円！
予約不要！1,000円！
予約不要！1,000円！

検査を受けてみませんか？

HIV／エイズに感染する人は、毎年増え続けています。
2017年に新たに感染がわかった人のうち、7割以上はセックスを通じての感染でした。

いまでは、感染していることが早めに分かれれば症状の有無に関わらず、
専門の医療機関で治療しながら暮らすことができるようになりました。

HIV／エイズに関わるいろいろなことを一緒に考えて支えてくれるNPO法人、団体もあります。

今回のキャンペーンではHIV・梅毒の検査を受けられます。
自分が感染しているかどうかは検査を受けることでわかります。

この機会に検査を受けてみませんか？

【キャンペーン実施期間】
2019年 8月19日（月）～2019年 9月30日（月）

診療所・クリニック一覧

検査を受けてから一週間後以降に結果をお知らせします。
その他の詳細や注意事項については「検査の流れ」をご覧ください。

岡山県

■岡山県もんげ～性病検査（クリニック検査）受検者数推移

H27年度（受検者31名）	
第1弾（8/17～9/30）	受検者：15人（HIV陽性者1人、梅毒陽性3人）
第2弾（1/12～2/29）	受検者：16人（HIV陽性者0人、梅毒陽性1人）
H28年度（受検者46名：1.48倍）	
第1弾（8/17～9/30）	受検者：33人（HIV陽性者0人、梅毒陽性4人）
第2弾（1/10～2/28）	受検者：13人（HIV陽性者0人、梅毒陽性0人）
H29年度（受検者56名：1.81倍）	
第1弾（8/17～9/30）	受検者：31人（HIV陽性者1人、梅毒陽性4人）
第2弾（1/09～2/28）	受検者：25人（HIV陽性者0人、梅毒陽性5人）

HIV陽性率 **1.50%** 梅毒感染率 **12.8%**

H30年度（受検者95名）		
岡山県もんげ～性病検査 （岡山市3施設、倉敷市3施設）	第1弾 （8/17～9/30）	受検者：31人（HIV陽性者1人、梅毒陽性6人）
	第2弾 （1/7～2/28）	受検者：34人（HIV陽性者2人、梅毒陽性7人）
せとうち性病クリニック検査 （福山地区2施設、松山地区2施設）	第1弾 （8/17～9/30）	受検者：12人（HIV陽性者0人、梅毒陽性1人）
	第2弾 （1/7～2/28）	受検者：18人（HIV陽性者0人、梅毒陽性1人）
R元年度（受検者90名）		
岡山県もんげ～性病検査 （岡山市3施設、倉敷市3施設）	第1弾 （8/19～9/30）	受検者：31人（HIV陽性者1人、梅毒陽性3人）
	第2弾 （1/6～2/29）	受検者：33人（HIV陽性者0人、梅毒陽性6人）
せとうち性病クリニック検査 （福山地区2施設、松山地区2施設、 香川地区1施設）	（8/19～9/30）	受検者：26人（HIV陽性者1人、梅毒陽性2人）

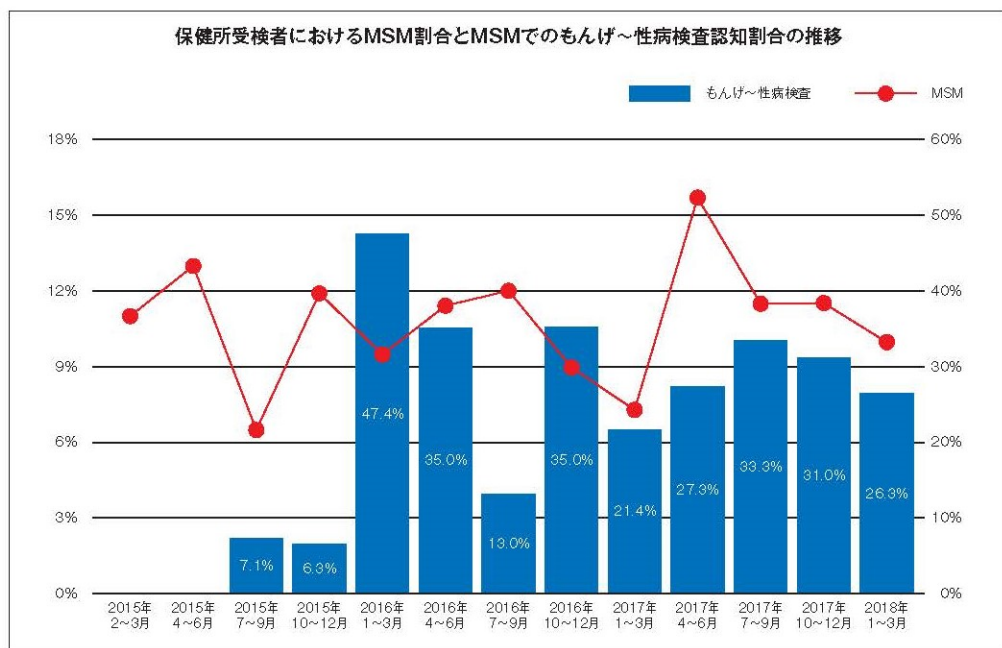
もんげ～クリニック検査の5年間（計10回）の総計は、
受検者262人（HIV陽性6人、梅毒陽性39人）

せとうち性病クリニック検査の2年間（計3回）の総計は、
受検者152人（HIV陽性率 **3.30%**・梅毒感染率 **13.2%**）

効果評価～受検者アンケートの結果から～

厚生労働省エイズ対策政策研究班ではHaaTえひめと協働して、岡山県、愛媛県を含む中国・四国地域に住むゲイ・バイセクシュアル男性を対象にアンケート調査を行い、MSM（男性とセックスする男性）の現状を把握して、この「せとうち性病検査」の実施に活用してきました。2017年に行われたアンケート調査では、「これまでにHIV抗体検査を受検したことがある」と回答したのは中国地域のMSMで53.7%（n=328）、四国地域のMSMで57.0%（n=179）と、都市部のMSMの約70%に比べてまだまだ低い割合でした。これは「地方での検査の行きにくさ」が反映されているものと思います。

「もんげ～性病検査」とそれに続く「せとうち性病検査」は、地方に住むゲイ・バイセクシュアル男性にとっての検査環境を、改善しようとする取り組みであり、地方のクリニック・診療所と協力して、検査機会を増やすことにつながってきました。さらに保健所でのHIV抗体検査受検者の促進にもつなげてきました。このことは「もんげ～性病検査」の効果評価の一環として実施している、保健所のHIV抗体検査受検者を対象にしたアンケートの結果からも推察されます。「もんげ～性病検査」を始めて、保健所のMSM受検者で「もんげ～性病検査」の認知割合は47.4%に増加しました。そして広報期間に合わせて30%台になっています。このことから、こういった取り組みは保健所の受検者にも少なからず影響を与えているものと考えられます。

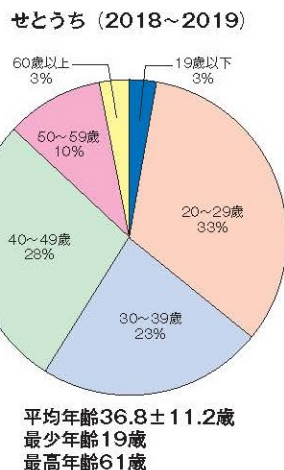
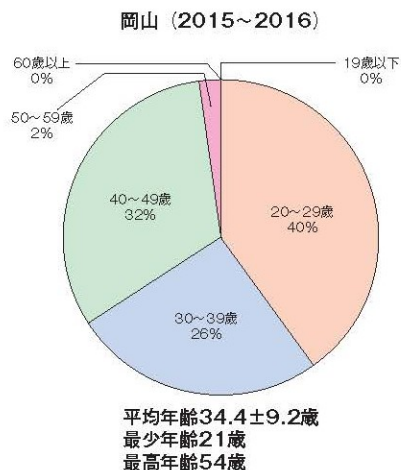


せとうち性病クリニック検査（アンケートから）

- 新たに参加した福山市・松山市・高松市のクリニックの受検者層を把握するために、岡山県での「もんげー性病検査」初期の受検者層と比較①した。
- さらに新規のクリニックの受検者を年齢層別に比較②した。
- 岡山県内のクリニックは2015年冬、2016年夏・冬の3期、新規のクリニックは2018年夏・冬、2019年冬の期間の受検者を分析対象とし、MSMに限定した。

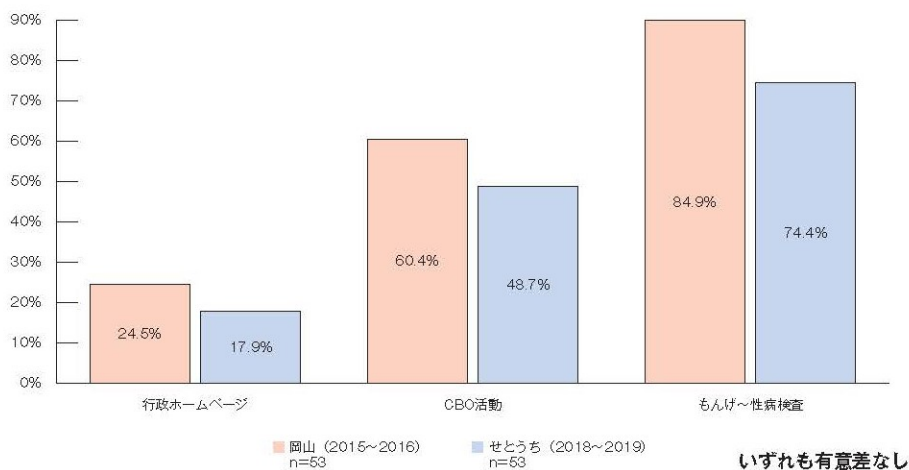
	岡山（2015～2016）	せとうち（2018～2019）
期 間	2015年冬、2016年夏・冬	2018年夏・冬、2019年冬
参加クリニック	よこやま腎泌尿器科クリニック たなか内科診療所 医療法人イマイクリニック ふちもとクリニック	アイネス内科クリニック ふくやま北泌尿器科・内科クリニック ほこいし医院 武智泌尿器科・内科 松木泌尿器科医院
回収数	54人	44人
性的指向による分類	MSM以外の男性：1人 女性：0人 MSM：53人	MSM以外の男性：3人 女性：2人 MSM：39人

■年齢層



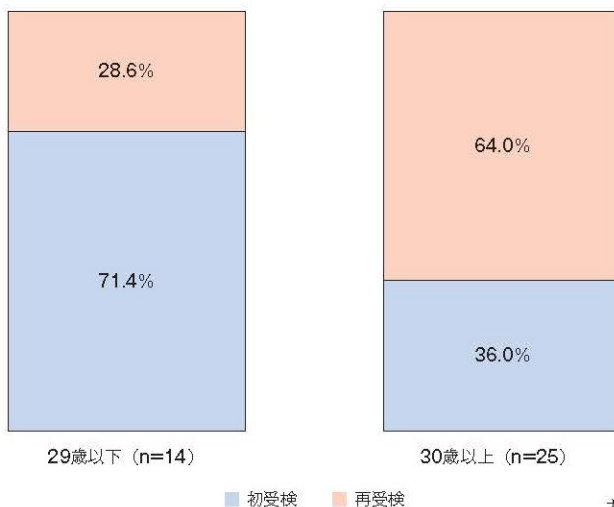
■①岡山とせとうち性病クリニック検査の受検者比較

啓発活動の認知



■②せとうち性病クリニック受検者の年齢層別比較

これまでのHIV抗体検査受検経験

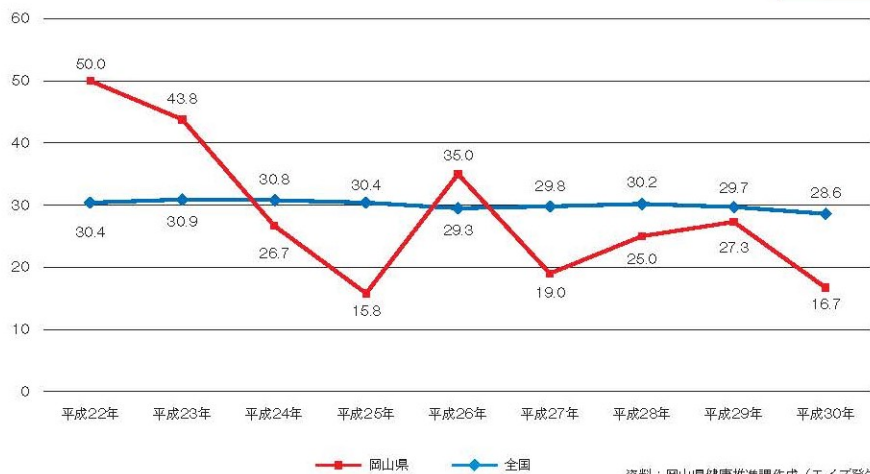


いきなりエイズ割合

いきなりエイズ割合

岡山県もんげ～性病検査

せとうち性病クリニック検査



資料：岡山県健康推進課作成（エイズ発生動向調査）

- 地方都市では、検査行動は都市部より低く、啓発が肝要だが、ゲイNGOの活動基盤も脆弱であり広域連携など工夫が必要。
- 地方都市ではエイズに伴うスティグマはいまだに強く検査に対しても心理的障壁がある。新しい知見（TasP U=U）を浸透させ、スティグマを低減させていく必要がある。
- 岡山県では性病クリニック検査が事業化され、成果をあげている。
- 「せとうち性病クリニック検査」が中四国に拡大していく中で、クリニックが若年層MSMにとっても利用しやすい（29歳以下の若年層で初受検者の割合が71.4%）ことが明らかになった。
- 地方地域でのクリニック検査の活用は潜在的にニーズが高いと考えられ、それぞれの地域での事業化が望まれる。

この冊子は

MSMに対する有効なHIV検査提供とハイリスク層への介入方法の開発に関する研究

分担研究3：地方における新たな検査機会の開発

—クリニック・診療所における検査機会の拡大—

研究分担者：和田秀穂（川崎医科大学血液内科学）の一環として製作されました。

2020年3月 第2刷

HaaTえひめ

